

令和3年度

男鹿工業高等学校学校評議員会

(書面開催)

各評議員の評価・意見

1	評価領域	総務部				
	重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・各種行事や会議の効率的な運営を行う。 ・各施設設備の点検を徹底し安全な環境の維持に努める。 ・新しい生活様式に対応しながらPTA活動の充実を図る。 				
	具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・各種行事や会議が効率的に行われるように情報共有を行う。 ・施設設備点検簿の改善を図る。 ・学年部・情報・視聴覚部と協力し情報発信を行う。 				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	A	A	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・参集型ではなく、PTA総会の議決をメール配信システムを活用してWeb上で集計するなど工夫した取り組みがなされた。 ・デジタル化されていて良いと思う。 ・メール配信やWeb等を使用し努力されていると思う。 ・施設設備点検簿を目に届く場所へ設置し、改善できたことは良かった。 					

2	評価領域	教務部				
	重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学習に取り組む姿勢を育むための環境を整える。 				
	具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・指導と評価を一体化した指導のための環境作りを進める。 ・ICT活用指導力の向上に向けた取り組みを推進する。 				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	A	A	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領に即した主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、評価の工夫やICTの活用などに取り組むことができた。 ・ICTに対応できているので良いと思う。 ・引き続き頑張っていたきたいと思う。 ・ICTの活用で、学習内容がより幅広くなることを期待します。 					

3	評価領域	生徒指導部				
	重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の確立 				
	具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を確立することにより、より元気で活力あふれる校内環境を整える。 				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	B	A	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・駅近辺で登下校時の生徒を見かけるが、身だしなみも整っており挨拶もしっかりできている。 ・感染症禍では難しい目標であったと思う。 ・大変な世の中でも頑張っていたいただいていると思う。 ・コロナ禍の教育現場では、感染症対策の指導等、通常時より先生方の負担も大きいですが、頑張ってください。 					

4	評価領域	進路指導部				
	重点目標	・生徒の主体的な自己理解と進路選択				
	具体的な目標	・日々の学習活動や行事、部活動等を通して自己理解に努める。 ・自己理解を基にして早期に進路目標を設定する。				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	A	A	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業後の姿をイメージできるように3年間を見通したキャリア教育カリキュラムが確立できている。 ・このままサポートを続けていけば良いと思う。 ・特になし。 ・早期に目標設定できれば、必要な試験に向けた対策も取れ、理想的です。 					

5	評価領域	特別活動部				
	重点目標	・全校生徒参加による自主的な生徒会活動及び部活動の活性化				
	具体的な目標	・全員参加型の生徒会活動を通して、人間性や社会性を育成する。 ・意欲のある部員を確保し、部活動全体の活性化を目指す。				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		B	B	B	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の影響を最も受けた領域だと推察される。おかれた環境の中で工夫して取り組んでいるが目標を達成できたとは言えないと思う。 ・社会情勢により難しい中、お疲れ様です。 ・頑張っていると思う。 ・生徒会・部活動で制限や自粛を求められ、生徒の意欲喪失やメンタル面が心配。 					

6	評価領域	保健部				
	重点目標	・校内の環境美化を推進する。				
	具体的な目標	・各清掃区域の清掃用具充足率100%を維持する。				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	A	A	A	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた予算の中で工夫して取り組まれていると思う。新型コロナウイルス感染拡大防止に関する取組に触れられていないのは疑問が残る。 ・良いと思う。 ・特になし。 ・感染症対策のためにも、環境整備は十分に行って欲しい。 					

7	評価領域	教育相談部				
	重点目標	・組織的な教育相談活動の推進。				
	具体的な目標	・生徒が抱える悩みや問題点の早期発見、早期対応と自殺予防啓発の推進。				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	A	A	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍にあつて、生徒同士の関係が見えにくくなって生徒指導が難しくなったといわれているが、多様な取組で早期発見・早期対応にあたっている点は評価できる。 ・引き続き対策を続けてください。 ・全国的にも引きこもりされている生徒が増えていると聞きますが、頑張っていると思う。 ・色々な取組はこれからも継続し、生徒・保護者が頼れる存在であるように。 					

8	評価領域	図書部				
	重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒および職員の読書活動を推進する。 ・図書館の環境を整備し、利用促進を図る 				
	具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・良書を選定し蔵書の充実を図り、情報発信をする。 ・1年生へ図書館の利用方法を周知する。。 ・授業をはじめ様々な機会に図書館を利用するよう呼びかける。 				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		B	A	B	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアの発達により情報収集の方法は多様化している。そのような状況下で図書館利用が少なくなるのは致し方ないことかと思う。 ・良いと思う。 ・生徒が利用しやすいように考えて興味をもつようにしていただいていると思う。 ・図書館での本の貸出に加え、タブレット活用で電子書籍を利用できないものでしょうか？ 					

9	評価領域	情報・視聴覚部				
	重点目標	・ネットワークやICT機器の環境を整備する。				
	具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日ごろからネットワークや端末機器の保守に当たる。 ・タブレット・電子黒板については円滑な運用に努める。 				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	A	A	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットを軸としたICT機器の活用は進んでいるようである。ただ、小学校ではICT活用の効果として個の学びの把握、学習意欲の向上などは見られるが、ペーパーテストの結果と結びつかないという問題がある。 ・順次対応して行って欲しい。 ・特になし。 ・ICT活用授業等を実際に観たことも無く、それに関する情報も少なく、想像も乏しい。 					

10	評価領域	機械科				
	重点目標	・総合的な人間力の育成を目指す。				
	具体的な目標	・協調性を持ち、周囲の人と問題解決できる生徒に育成する。 ・生徒が充実感や達成感を持てるように資格取得に力を入れる。				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	A	A	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・計算技術検定3級全員合格など達成感を持たせる指導ができています。 ・イレギュラーなことに対応する力がつくと思う。 ・計算技術検定3級、全員合格達成おめでとうございます。 ・引き続き、資格取得に向けてご指導をお願いします。 					

11	評価領域	電気電子科				
	重点目標	・社会の一員として社会や地域に貢献できる生徒の育成をめざす。				
	具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に関する事項を常に意識して行動できる生徒を育成する。 ・資格取得への挑戦を通じて学び続ける意識を醸成する。 ・工業科の学習活動を通じて職業観・勤労観を醸成する。 				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		B	A	A	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・電気電子科志望離れが顕著である現状で、生徒指導を含めた学習意欲の向上・学習習慣の定着は困難さを伴うと推察される。ものづくり教室で担当してくれた生徒はとても熱心に子供に対応していたので、自己有用感を高める機会にもなったかと思う。 ・このまま続けて欲しい。 ・資格取得等に対して、先生方が頑張りを感ずる。 					

12	評価領域	設備システム科				
	重点目標	・基礎学力の向上と定着に努める。				
	具体的な目標	・基礎・基本を重視し、生徒の実態に即した指導を行う。				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		B	A	A	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・このまま続けて欲しい。 ・基礎学力、コミュニケーション能力が低いのは心配。向上に向けてご指導頑張ってください。 					

13	評価領域	1年部				
	重点目標	・充実した高校生活を送るための基本的生活習慣の確立				
	具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・お互いの人格を尊重させ、社会性のある生徒を育てる。 ・時間、期限、約束を守らせるよう指導を徹底する。 ・授業を大切にし、落ち着いた学習環境をつくる。 				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	A	A	B	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・このまま続けて欲しい。 ・基本的生活習慣の徹底指導が必要と思う。 					

14	評価領域	2年部				
	重点目標	・社会人に必要とされる基本的生活態度を身につけ、自分は何をすべきか考え行動する生徒の育成。				
	具体的な目標	<ul style="list-style-type: none"> ・始業時間や授業の開始を大切にする。 ・人との関わりを重んじ、責任ある行動がとれる。 ・係の仕事や清掃活動・学習に対し、自分から行動できる 				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	A	A	A	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・このまま続けて欲しい。 ・インターンシップで全員参加でないのは残念に思う。 					

15	評価領域	3年部				
	重点目標	・生徒全員の進路希望の実現を目指す。				
	具体的な目標	・社会人として信頼される人間となるため、必要とされる資質を身につけさせ、生徒全員の進路希望100%の達成を支援する。				
	評価	委員A	委員B	委員C	委員D	備考
		A	A	A	A	—
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・このまま続けて欲しい。 ・全部に言えるのですが、コロナ禍において、普通の生活をなかなかできない中、生徒も先生方も頑張っているなという印象です。 ・進路の早期決定を意識した取組がされていると感じる。 					

その他					
<ul style="list-style-type: none"> ・男鹿工業バーチャルツアーを制作するなど工夫した取組が見られた。 ・創立40周年記念事業を滞りなく実施できてよかった。 ・今年度は、学校評価をするうえで、実際に学校での生徒の様子を見るができなかったり、評価資料が9月現在のもので自己評価の記載がなかったりで、適切な評価が困難であった。次年度は、コロナ禍も落ち着き学校にもう少し関わる機会を持てればと思う。 ・ICT活用にコロナ禍の学校生活、数年前までは無かったものが増え、教育現場においては教職員の皆様のご苦勞も倍増している事と思う。 					